

平成 22 年度全国学力・学習状況調査結果

～概要と課題、そして改善に向けて～

平成 22 年 12 月

稚内市教育委員会

－ 目 次 －

1	調査の概要	1
2	調査結果	3
(1)	学力調査(調査問題)	3
①	小学校国語 A(主として知識)	3
②	小学校国語 B(主として活用)	5
③	小学校算数 A(主として知識)	7
④	小学校算数 B(主として活用)	10
⑤	中学校国語 A(主として知識)	13
⑥	中学校国語 B(主として活用)	16
⑦	中学校数学 A(主として知識)	18
⑧	中学校数学 B(主として活用)	23
(2)	学習状況調査(質問紙調査)	25
(3)	学校調査(質問紙調査)	29

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ア 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- イ 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ウ 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善に役立てる。

(2) 調査の対象とする児童生徒

稚内市立学校の以下の学年の原則として全児童生徒を対象に実施した。

【小学校調査】 小学校第6学年

【中学校調査】 中学校第3学年

※これまでの悉皆調査が、平成22年度から抽出調査になりました。抽出調査以外の学校については希望利用調査を実施しました。本調査結果は、これら抽出調査と希望利用調査の結果を合わせた内容になっております。

(3) 調査事項及び手法

① 児童生徒に対する調査

ア 教科に関する調査

〔国語 A、算数・数学 A〕

- ・ 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など(主として「知識」に関する問題)

〔国語 B、算数・数学 B〕

- ・ 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や様々な課題解決のための構想を立て実践し、評価・改善する力など(主として「活用」に関する問題)

イ 質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

② 学校に対する調査

指導方法等に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

(4) 調査日時・解答児童生徒数
平成22年4月20日(火)
【小学校調査】

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目
313名	313名	312名	313名
国語A(20分) 算数A(20分)	国語B(40分)	算数B(40分)	児童質問紙(20分)

【中学校調査】

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	5時限目
263名	263名	263名	263名	263名
国語A(45分)	国語B(45分)	数学A(45分)	数学B(45分)	生徒質問紙(20分)

(5) 留意事項

本調査は、幅広く児童生徒の学力や学習状況を把握することを目的として実施しておりますが、実施教科が国語、算数・数学の2教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものでないことから、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部であることに留意することが必要です。

本調査の結果については、個々の設問や領域等に着目して学習指導上の課題を把握、分析し、児童生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげることが重要です。

調査結果の分析については、本市の正答率によって、次のとおり整理しています。

正答率 80%以上	★★★★★	(達成)
60%以上 80%未満	★★★★	
50%以上 60%未満	★★★	
50%未満	★	

また、全国の正答率に加え、さらに本市との比較を次のとおり表記しています。

全国の平均正答率に対し、

5ポイントを超えて低い	▼▼	(下回っている)
5ポイント以内のマイナス	▼	(ほぼ同程度-やや下回っている)
5ポイント以内のプラス	△	(ほぼ同程度-やや上回っている)
5ポイントを超えて高い	△△	(上回っている)

質問紙調査では、「している」「どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合が80%を超えたものを「高い傾向」、60%未満のものを「低い傾向」と分類しています。

平成22年度全国学力・学習状況調査の調査問題と質問調査の内容は、国立教育政策研究所のホームページに掲載されています。

<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

2 調査結果

(1) 学力調査（調査問題）

① 小学校国語 A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全 国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★★★	83.2	▼
書くこと	★★★	67.7	▼
読むこと	★★★	74.1	▼
言語事項	★★★★	85.8	▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全 国	全国との比較
1ー(1)	漢字を読む(新しいクラスに慣れる)	学年別漢字配当表の当該学年の前の学年までに配当されている漢字を正しく読む	★★★★	96.2	▼
1ー(2)	漢字を読む(本の目次を見る)		★★★★	96.0	△
1ー(3)	漢字を読む(いつも清潔なハンカチを持つ)		★★★★	96.5	▼
1二(1)	漢字を書く(ひさしぶりにおじさんに会う)	学年別漢字配当表の当該学年の前の学年までに配当されている漢字を正しく書く	★★★	80.1	▼▼
1二(2)	漢字を書く(ぎじゅつが進歩する)		★★★	74.7	△
1二(3)	漢字を書く(星の位置がへんかする)		★★★★	90.3	▼
2	説明的な文章の中に入る適切な言葉を選択する	説明的な文章の内容を的確に押さえながら読む	★★★	83.3	▼
3	物語の登場人物の関係をとらえて書く	文学的な文章に登場する人物を相互に関係付けて読む	★★★	65.0	▼
4	メモを基にして、児童会だよりの中に入る適切な内容を書く	文と文との意味のつながりを理解し、文の倫理を考えて書く	★★	60.3	▼
5	意見文に各内容をまとめた4枚のカードを構成した順番に並べる替える	自分の考えが明確になるように、文章全体の構成の効果を考えて書く	★★★	75.0	▼
6	見学したことの説明の工夫として適切なものを選択する	聞き手が理解しやすいように、話しの全体の構成を工夫する	★★★	83.2	▼
7	国語辞典を利用して、複数の言葉の意味の中から適切なものを選択する	文脈に適した多義語の意味を理解する	★★★	81.4	▼
8	共通語と方言の使われ方として適切なものを選択する	共通語と方言との違いを押さえ、それぞれの使われ方を理解する	★★★	81.0	▼▼
9ア	二つの言葉を組み合わせて、一つの言葉にして書く	語句の構成や語形の変化を理解する	★★★★	95.3	▼
9イ	一つの言葉を二つの言葉に分けて書く		★★★★	91.6	▼

【課題】

【漢字を読んだり書いたりする】

◎ 漢字の読み書きについては、相当数の児童が出来ている。

《学習指導に当たって》

○ 習得した漢字や文章の中で適切に使うことが出来るようになる学習の充実を図る。

【文章の内容を把握する】

◎ 説明的な文章の内容を的確に押さえながら読むことについては、高い割合で出来ている。

《学習指導の改善策》

○ 文章の内容を的確に押さえながら読むには、「調べるために読む」、「紹介するために読む」など、目的や意図に応じて中心となる語や文をとらえ、段落相互の関係や事実と感想に着目出

来るようになる学習の充実を図る。

〔文の構成を考えて書く〕

- 文と文とのつながりを理解し、文の論理を考えて書くことに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 「書くこと」の記述や推敲の段階などにおいて、文と文との接続関係に着目し、必要に応じて複数の文を一文に書き換える指導の充実を図る。

〔複合語の構成を理解する〕

- ◎ 語句の構成や語形の変化を理解することについては、相当数の児童が出来ている。

《学習指導に当たって》

- 語句の中には動詞と動詞が組み合わさったものの他に、名詞と名詞、形容詞と形容詞など複数の言葉が組み合わされたものがあることを理解した上で、音や語形、意味の変化について整理するなどの具体的な活動を通して理解させる学習の充実を図る。

② 小学校国語B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★★★	75.4	▼▼
書くこと	★★★★	91.6	▼
読むこと	★★★	73.4	▼▼
言語事項	★★★	73.0	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1ア	学校新聞に対する二つの意見の共通点を書く	目的や意図に応じて、読み手が評価した内容を整理し、表現の効果などについて確かめたり工夫したりする	★★★★	93.7	▼
1イ	学校新聞に対する二つの意見の相違点を書く	登場人物の行動や場面の移り変わりに注意しながら、あらすじを書く	★★★★	89.5	▼
2一(1)	物語を読んで、指示された部分についてのあらすじを書く	物語全体の構成の効果をとらえる	★★★	73.0	▼▼
2一(2)	物語を読んで、発表した内容の中に入る適切な言葉を選択する	物語を読んで思ったことや考えたことを、理由を明確にしてまとめて書く	★★★	72.9	▼▼
2二	物語を読んで思ったことや考えたこと、その理由を書く	伝えたいことと資料と関係付け、資料を効果的に提示して話す	★★★	82.3	▼▼
3一①	発表の中で写真を示す場面として適切な箇所を選択する	目的や意図に応じて、聞き手を引き付けるように話す	★★★	80.7	▼▼
3一②	話し手が聞き手に問いかけるよさについての説明を書く	話の中心や話し手の意図をとらえながら聞き、適切に質問する	★★★	77.9	▼▼
3二	話し手が聞き手に問いかけるよさについての説明を書く	目的や意図に応じて、必要な情報を関係付けて読み、理由を明確にして説明する	★★	73.0	▼▼
3三	聞き手が質問した内容に合う質問の観点を選択する		★★★	69.9	▼▼
4	三つの時計の中から、条件に合ったものを選び、それを選んだ理由を書く		★★	65.5	▼▼

【課題】

【読み手の評価を生かす】

- ◎ 目的や意図に応じて、読み手が評価した内容を整理し、表現の効果などについて確かめたり工夫したりすることは、相当数の児童が出来ている。

《学習指導に当たって》

- 書くことの過程において、表現の良さを確認したり、改善する部分を修正したりするには、自分の書いたものを読み手に評価してもらうことが効果的である。書き手と読み手相互の立場から推敲・評価することが出来るようになる指導の充実を図る。

【写真を使って発表する】

- 目的や意図に応じて、聞き手を引き付けるように話をすることに課題がある。
 - 話しの中心や話し手の意図をとらえながら聞き、適切に質問することに課題がある。
- 《学習指導の改善策》
- 聞き手を引き付ける話し方をするには、聞き手の反応を確かめながら話しを進めていくことが出来るようにする学習の充実を図る。
 - 話しの中心や話し手の意図をとらえながら聞き、適切に質問するには、話し手を尊重して主体的に聞こうとする態度を高めると共に、話し手と聞き手の両者にとって大事なことを押さえ、話し手の意図や話しの内容に合わせて質問を工夫出来るようにする学習の充実を図る。

〔情報を関係づけて読む〕

- 目的や意図に応じて、必要な情報を関係づけて読み、理由を明確にして説明することに課題がある。
- 複数の情報を比較検討し、条件に即したものを的確に選択し上で、その選択の理由を明確に説明することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 目的や意図に応じて、必要な情報を収集し、選択するには、複数の情報を比べて読むなど、効果的な読み方を工夫出来るようにする学習の充実を図る。

③ 小学校算数 A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と計算	★★★	74.1	▼
量と測定	★★★	74.1	▼▼
図形	★★★	83.1	▼▼
数量関係	★★	65.7	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	243-65を計算する	繰り下がりのある減法の計算をすることができる	★★★★	86.9	△
1(2)	27×3.4を計算する	整数の乗法の計算をすることができる	★★★	84.3	▼▼
1(3)	912÷4を計算する	除法の計算をすることができる	★★★★	89.6	▼
1(4)	8-0.5を計算する	小数の減法の計算をすることができる	★★★★	83.2	▼
1(5)	6÷5の商を少数で表す	商が小数になる除法の計算をすることができる	★★★★	86.0	▼▼
1(6)	50+150×2を計算する	加法と乗法の混合した整数の計算をすることができる	★★★	65.9	△△
2(1)	8mの重さが4kgの棒の1mの重さを求める式と答えを書く	商が1より小さくなる等分除(整数)÷(整数)の場面で、除法が用いられることを理解している	★	53.8	▼▼
2(2)	2ℓのジュースを3等分したときの1つ分の量を分数で表す	数量を等分したときの1つ分を分数で表すことができることを理解している	★★	40.2	△△
3	長方形の黒い部分を表す分数を選ぶ	等分してできる部分の大きさを表すのに分数が用いられることを理解している	★★	68.6	▼▼
4(1)	円を分割して並べたときにできる長方形について、縦の長さが円のどの部分に当たるかを選ぶ	円を分割し、並べ替えて作った長方形の縦の長さについて理解している	★★★	80.1	▼▼
4(2)	円を分割して並べたときにできる長方形について、横の長さが円のどの部分に当たるかを選ぶ	円を分割し、並べ替えて作った長方形の横の長さについて理解している	★	55.3	▼▼
5(1)	三角定規が示された場面で、60°の補角の大きさを求める	補角の大きさを求めることができる	★★★	82.7	▼▼
5(2)	上底3cm、下底7cm、高さ4cmの台形の面積を求める式と答えを書く	台形の面積の求め方を理解し、面積を求めることができる	★★	70.1	▼▼
6	立方体の展開図をかく場面で、5つの面が示されたとき、残りの一つの面をかく場所を選ぶ	立方体を展開図から構成できる	★★★★	88.3	▼▼
7	方眼紙上で、3点が与えられた平行四辺形の残りの点の位置を選ぶ	平行四辺形の定義や性質について理解している	★★	76.1	▼▼
8(1)	長方形を1本の対角線で切って組み合わせてできた図形の面積が、元の長方形の面積と比べてどれだけの大きくなるかを選ぶ	図形の一部を移動して形の異なる図形に変形した場合に、面積が変わらないことを理解している	★★★	82.2	▼▼
8(2)	長方形を1本の対角線で切って組み合わせてできた図形の名前を選ぶ	二等辺三角形の定義や性質を理解している	★★★★	84.7	▼
9(1)	じゃがいも畑の面積40㎡が、学校の畑の面積50㎡のどれだけの割合に当たるかを書く	割合の意味を理解している	★	57.4	▼▼
9(2)	折れ線グラフを読み、気温の上がり方が最も大きい時間を書く	折れ線グラフから、増え方が最も大きい区間を読み取ることができる	★★	73.8	▼▼

【課題】

〔四則計算〕

- 加法と乗法の混合した整数の計算をすることに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 基礎的な計算技能については、その習熟や維持を図るために、学習する学年以降も適宜練習の機会を設けて継続指導を図る。
- 計算の指導においては、和や差、積、商の見当をつけてから計算出来るようにするなど学習の充実を図る。
- 第4学年の指導内容である「(3位数) ÷ (1位数)」の計算が確実に出来るようになる学習の充実を図る。
- 小数の減法では、小数点をそろえ、位をそろえて計算することを確実に出来るようにすることが大切である。「(整数) ÷ (整数)」の場合で、商が整数の範囲で割り切れないとき、例えば、 $6 \div 5$ の計算の場合には、あまりの1を0、1が10個とみて、商を小数で求めることが出来る。指導に当たっては、単位の考えを基にして計算出来ることに気付かせるなど、学習の充実を図る。
- $50 + 150 \times 2$ の計算について、計算の順序について決まりに従って計算することの重要性を理解出来るようにする学習の充実を図る。

〔除法の意味〕

- 商が1より小さくなる等分除「(整数) ÷ (整数)」の場合で、除法が用いられることの理解に課題がある。
- 数量を等分したときの1つ分を求めるために除法が用いられること、商を分数で表せることの理解に課題がある。

《学習指導の改善策》

- 商が1より小さくなる等分除「(整数) ÷ (整数)」の場合では、何が被除数で、何が除数かをとらえて立式出来るようにする学習の充実を図る。
- 児童の実態や授業のねらいに応じて、図を用いる活動の中身を工夫するなど学習の充実を図る。
- 分数の意味については、その観点の置き方によって様々なとらえ方が出来る。次のような意味の違いをとらえられるようにする学習の充実を図る。
 - ・ $1/3$ は、具体物を3等分したものの1つ分の大きさを表し、 $2/3$ は2つ分の大きさを表す。
 - ・ $2/3$ は、 $2/3$ リットルのように測定した時の量の大きさを表す。
 - ・ $2/3$ は、整数の除法「 $2 \div 3$ 」の結果(商)を表す。
- $a \div b$ (a, b は整数で b は0でない)の商を a/b という分数で表すようにすると、どのようなときでも除法の結果を1つの数で表すことが出来る。このことを良さとして認識出来るようにし、商を分数で表すことが出来るようにする学習の充実を図る。

〔分数の意味〕

- 等分して出来る部分の大きさを表すのに分数が用いられることの理解に課題がある。

《学習指導の改善策》

- 日常生活における量の等分の経験を基にして、表し方が異なっても大きさの等しい分数があることを理解出来るようにする学習の充実を図る。

〔円の面積の求め方〕

- 円を分割して並べ替えたときにできる長方形について、横の長さが円周の半分であることへの理解に課題がある。

《学習指導の改善策》

- 円の面積の公式を学習する際には、円を等分して並べ替えた図形を平行四辺形や長方形とみなす考えや方法を実感的に理解出来るようにする学習の充実を図る。

〔角の大きさ、台形の面積〕

- 台形の面積を求める公式と平行四辺形や三角形の面積を求める公式との混同がみられる。

《学習指導の改善策》

- 台形の面積を求める公式の意味を理解し、面積を求めることが出来るようにする学習の充実を図る。

〔平行四辺形の作図〕

- 平行四辺形の定義や性質については、更に理解出来るようにする必要がある。

《学習指導の改善策》

- 図形を作図する際に、図形の定義や性質を基にして考えられるようにする学習の充実を図る。
- 図形の定義や性質を学習する際に、定規やコンパス分度器を使って測定する活動を取り入れ、定義や性質を確認出来るようにする学習の充実を図る。

〔割合、折れ線グラフ〕

- 割合の意味の理解に課題がある。
- 折れ線グラフから、増え方が最も大きい区間を読み取ることに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 「何が何の何倍か」を考えることは、割合の考えの基礎となるものである。数直線を用いた図や線分図などに数量を表してそれらの関係をとらえることが出来るように繰り返し指導し、あらゆる場面で基準量を意識出来るようにする学習の充実を図る。
- 折れ線グラフから、変化の特徴を読み取る事が出来るようにする学習の充実を図る。

④ 小学校算数B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と計算	★	55.8	▼▼
量と測定	★	33.3	▼▼
図形	★	42.0	▼▼
数量関係	★	54.3	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	えんぴつ1本の定価を整数にするために、おつりの金額を何円に変えればよいかを選ぶ	示された式を解釈し、えんぴつ1本の定価が整数になるおつりの金額を判断できる	★	55.8	▼▼
1(2)	おつりを正しく求められるように式に()を書き加える	計算の順序についてのきまりを理解し、最初に考えた式に()を書き加えて正しい式に修正できる	★	42.2	▼▼
2(1)	本立ての部品の図を見て、どのような長方形かを書く	平面上に書かれた立体図形や平面図形を基に長方形の大きさを考え、それを記述できる	★	31.7	▼▼
2(2)	示された部品を組み立てて、作ることができる本立てを2つ選ぶ	示された平面図形を基に台形の大きさを考え、平面上にかかれた立体図形と対応付けることができる	★★	65.6	▼▼
3(1)	3つの円グラフを見て、けがが最も多く起こった場所を書く	示された3つの円グラフから目的に合うものを選び、必要な情報を読み取ることができる	★★★★	95.9	▼
3(2)	二次元表の中の数が何を意味しているのかを書く	二次元表の中の数が表す事柄を2つの項目と単位に着目して読み取り、その内容を記述できる	★★	61.4	▼
3(3)	二次元表の一部分の数を使ってかくことのできる円グラフを選ぶ	二次元表に示された数の意味を考え、円グラフと関連付けることができる	★	40.0	▼▼
4	平行四辺形から台形に図形を変えて、示された2つの三角形の面積が等しいことの説明を書く	平行四辺形に対してなされた説明を解釈し、それを台形に適用して、説明を記述できる	★	33.3	▼▼
5(1)	定価1000円の図に対して、定価の30%引き後の値段を表している図を選ぶ	基準量と比較量の関係を表している図を判断できる	★★★	69.0	▼
5(2)	割引券を使うと値引きされる金額が最も大きくなる商品を選び、そのわけを書く	割引が一定の場面で、比較量が最も大きくなるときの基準量を判断し、その理由を記述できる	★	17.1	▼▼
6(1)	バスのドアの下にできる三角形について、その名前を選び、判断のわけを選ぶ	与えられた条件や図形の定義、性質を基に、図形を判断し、その理由を選択できる	★★	64.8	▼▼
6(2)	バスのドアが動く様子を表した図を見て、円周の一部と直線の長さの大小についての正しい記述を選び、判断のわけを書く	示された図や考えを基に、長さの大小を判断し、その判断の理由を記述できる	★	14.6	▼▼

【課題】

〔問題や式の解釈・修正(おつり)〕

- 示された式を解釈し、鉛筆1本の定価が整数になるおつりの金額を判断することに課題がある。
- 計算の順序についてのきまりを理解し、最初に考えた式に()を書き加えて正しい式に修正することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 問題づくりの場面で、つくった問題を吟味したり修正したりできるようにする学習の充実を図る。
- つくった問題を実際に解いてみて、適切でない部分があるか否か、どの部分をどのように修正すれば良いかを考える活動を取り入れることも効果的である。
- () を用いると、数量の関係をひとまとまりにして表すことができるという良さを理解できるようにする学習の充実を図る。
- 四則が混合したり、() が用いられたりした計算が確実にできるようにすることが大切である。そのためには、乗除や() を先に計算するきまりを、計算結果と照らし合わせて理解できるようにする学習の充実を図る。

〔図形の観察・対応と数学的表現（本立て）〕

- 平面上に書かれた立体図形や平面図形、与えられた条件を基に長方形の大きさを考え、それを辺の長さと言葉を用いて記述することに課題がある。
- 示された平面図形や与えられた条件を基に台形の大きさを考え、平面上に書かれた立体図形と対応させることに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 複数の図を見比べて分かる事柄を整理したり、辺の長さを図に書き入れたりする活動を取り入れ、分かることを1つ1つ明らかにしていけば問題が解決できることを実感できるようにする学習の充実を図る。
- 図の中に示された長さなどを基にして、筋道を立てて図形の大きさを考えられるようにすることが大切である。また、複数の合同図形が、ずらしたり回したりして示された場合に、辺や角を対応させて考えられるようにする学習の充実を図る。

〔情報の選択と資料の関連付け（学校でのけが）〕

- 二次元表の中の数が表す事柄を2つの項目と単位に着目して読みとり、その内容を表の中の言葉を用いて記述することに課題がある。
- 二次元表に示された数の意味を考え、円グラフと関連づけることに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 二次元表の中の数が表す事柄について、その数が何を表しているのか、単位に着目して表現できるようにする学習の充実を図る。
- 二次元表に示されている数と、それを基にかかれた円グラフとの関連を理解できるようにする学習の充実を図る。

〔説明の解釈と振り返り（等しい面積）〕

- 平行四辺形に対してなされた説明を解釈し、それを台形に適用して、示された面積が等しいことの説明を言葉を用いて記述することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 根拠を明らかにして考えを進め、その考えを口述できるようにするとともに記述できるようにする学習の充実を図る。
- 算数の学習指導では、答えを導くことだけを目的とするのではなく、答えを導き出す過程に焦点を当てる学習の充実を図る。

〔事象の数学的な解釈と判断の根拠の説明（買い物）〕

- 基準量と比較量の関係を表している図を判断することに課題がある。

- 割引が一定の場面で、比較量が最も大きくなるときの基準量を判断し、その理由を言葉や式を用いて記述することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 割引を考える場面で用いられる言葉の意味を理解し、テープ図などと対応させて数量の関係をとらえることができるようにする学習の充実を図る。
- 判断の理由やある事柄が成り立つ理由を説明する際に、根拠となる事柄を明らかにして論理的に説明できるようにすることが大切である。児童の実態に応じて、定価が高いほど値引きされる金額が大きくなることを、図を基に理解できるようにしたり、実際の計算結果をもとに理解できるようにする学習の充実を図る。

〔事象の観察と論理的な考察（バス）〕

- 与えられた条件や図形の定義、性質を基に、事象から見いだした図形を判断し、その理由を選択することに課題がある。
- 示された図や考えを基に、長さの大きさを判断し、その判断の理由を円周の4分の1の長さを求める式と言葉を用いて記述することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 身の回りの事象を観察して平面図形や立体図形を見いだすことができるようにすることが大切である。直感的に図形を見いだしたり、定義や性質を根拠に考えて見いだすなど、目的に応じて図形を見いだす活動の工夫も必要である。
- 式を書いて自分の考えや解決方法を説明する際に、なぜその式になるのかという根拠や、何を求めようとする式なのかという説明の対象を明らかにして説明できるようにすることが大切である。児童の説明を基に、分かりやすく説明されている内容を確認したり説明を補わなければならない内容を話し合ったりする活動を丁寧に取り扱うなど学習の充実を図る。
- 問題を解決する際、解決結果の見通しに加えて、解決方法の見通しをもつことができるようにする学習の充実を図る。

⑤ 中学校国語 A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★★★	74.2	▼▼
書くこと	★★★	71.1	▼
読むこと	★★★	76.6	▼▼
言語事項	★★★	75.8	▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1	百人一首の上の句に続く下の句を選択する	現代語訳を参考にして古文の内容をとらえる	★★★	83.6	▼
2	書き手が用いた根拠の不十分さを指摘したものとして適切なものを選択する	述べている内容とその根拠との関係について考える	★★★	82.6	▼▼
3一	演説の話し方の特徴として適切なものを選択する	表現の仕方に注意して説得力のある話をする	★	58.9	▼▼
3二	演説の際、聞き手が重視して聞いているものとして適切なものを選択する	話し手の意図を考えながら話しの内容を聞き取る	★★★	73.9	▼▼
4一	修飾語に合わせて述語の部分を適切に書き直す	書いた文書を読み返し、読みやすく分かりやすい文章にする	★★★★	90.1	▼
4二	一文を二文に分けて書く		★	41.4	▼▼
5一	「ぼく」が悲しくなってきた理由として適切なものを選択する	文章の展開に即して内容をとらえ、登場人物の心情について考える	★★★★★	84.2	▼
5二	文章の表現の特徴として適切なものを選択する	文章の特徴をとらえる	★★★	75.7	▼
6一	体言止めを用いている行の番号を詩の中から選択する	表現の仕方に注意し、その効果を考える	★★	69.6	▼▼
6二	解説文にある言葉と同じ内容を表す言葉を詩の中から抜き出す	文脈の中における語句の意味を理解する	★★★★★	86.3	▼
7一	提案に対する適切な質問を選択する	目的に沿った話合いになるように、適切に質問する	★★★	81.7	▼▼
7二	話合いの中での発言のもつ役割として適切なものを選択する	話合いを効果的に展開させる発言の役割について理解する	★★★	82.4	▼
8一	「鳥とは違う」カモノハシの特徴を選択する	倫理の展開の仕方をとらえて、内容を理解する	★	56.6	▼▼
8二	「ひどい文章」の説明として適切なものを選択する	文章の展開に即して内容を理解する	★★★	74.5	▼▼
9一ア	案内文に必要な項目の名称を書く	伝えるべき内容について整理して書く	★★★★★	69.8	△△
9一イ			★★★★★	93.5	▼
9二	小学生に向けた案内文となるように適切な文を書く	相手に応じて表現を工夫して書く	★	60.9	▼▼
10一1	漢字を書く(先生にソウダンする)	文脈に即して漢字を正しく書く	★★★	76.0	▼▼
10一2	漢字を書く(コウシキを使って面積を求め)		★★★	73.6	▼▼
10一3	漢字を書く(鏡にスガタをうつす)		★★★★★	82.1	△
10二1	漢字を読む(物語の冒頭を読む)	文脈に即して漢字を正しく書く即して漢字を正しく読む	★★★★★	92.7	▼
10二2	漢字を読む(衝撃を受ける)		★★★★★	94.8	▼
10二3	漢字を読む(調べたことから結論を導く)		★★★★★	96.3	△

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
10三ア	同音意義語から適切なものを選択する(物質が変化していく過程を調べる)	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	★★★★	84.2	▼
10三イ	同訓異字から適切なものを選択する(会議で決を採る)		★	43.2	△
10三ウ	適切な語句を選択する(わたしが健康になつたのは、ひとえに母のおかげです)		★★	63.5	▼▼
10三エ	適切な敬語を選択する(参観日には父が学校へ来ると申しておりました)		★	52.8	▼▼
10三オ	適切な語句を選択する(兄は困っている人を見るとほうっておけない性分だ)		★	48.8	▼▼
10四1	同じような意味の文になるように適切な一字を書く	単語の類別や働きについて理解し、同じような意味を表すように書き換える	★★★★★	93.4	▼
10四2			★★★	83.4	▼▼
10五A	部首の説明として適切なものを選択する(りっしんべん)	漢字の成り立ちについて理解する	★★★★★	89.4	△
10五B	部首の説明として適切なものを選択する(うかんむり)		★★★★★	92.3	▼
10六	国語辞典で調べたことをもとに、ことわざに込められた思いとして適切なものを選択する	辞書を活用して、ことわざの文脈における意味を理解する	★★★	75.6	▼▼
10七	行書の特徴の説明として適切なものを選択する	漢字の楷書と行書との違いを理解する	★	46.7	▼▼
10八	読みやすい連絡板にするための先生の助言として適切なものを選択する	目的に応じて、文字の大きさや配列・配置に気を付けて書く	★★★	75.3	▼▼

【課題】

〔スピーチを聞く〕

- 説得力のある演説について、その話し方の工夫をとらえることに課題がある。
- 話し手の意図を考えながら話しの内容を聞き取ることに課題がある。

《学習指導の改善策》

- スピーチの指導においては、伝えたい内容が効果的に聞き手に伝わるよう、表現の仕方注意到意させる必要がある。
- 聞くことの指導においては、何を重視して聞くかを明確にして、話し手の考えを聞き取らせることが大切である。

〔下書きを推敲する〕

- 分かりやすい文章にするために、二文に分けたり、主語を補ったりすることに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 推敲の指導においては、伝えたいことが明らかになるよう語句同士、文や段落相互の関係などについて確認させることが必要である。文を修正する例を具体的に示し、推敲に必要な知識や技能を理解させた上で取り組ませることが効果的である。

〔詩と解説文を読む〕

- 体言止めを用いている行の番号を詩の中から選択することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 詩を味わうことの指導においては、表現の仕方や文章の特徴(比喩や体言止めなど)とその効果に注意して読ませる学習の充実を図る。

〔随筆を読む〕

- 論理の展開の仕方をとらえて、内容を理解することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 読むことの指導においては、接続詞や指示語などに注意して論理の展開を的確にとらえさせ

る学習の充実を図る。

〔案内文を書く〕

- 相手に応じて表現を工夫して書くことに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 案内文を書く際には、様々な相手を想定して、相手と自分との関係、伝えるべき内容などを踏まえ、それにふさわしい表現で書く学習の充実を図る。

〔言語事項等〕

- 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことに課題がある。

- 行書の特徴を楷書と比較しながら指摘することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 語句の指導においては、語句そのものの意味を指導するだけでなく、多様な言語活動の中で適宜注意を促して、知識の定着を図る学習が大切である。
- 行書の基礎を指導する際には、同じ文字の楷書と行書とを比較し、「省略」、「連続」、「筆順の変化」などについて考えさせることが大切であり、これらを踏まえて行書で書く学習の充実を図る。

⑥ 中学校国語B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全 国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★	45.6	▼▼
書くこと	★★	60.2	▼▼
読むこと	★★	67.5	▼▼
言語事項	-	-	-

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全 国	全国との比較
1一	トップ記事で紹介している施設が開設された年月を書く	書かれている情報を的確に関連付けて読む	★★★	74.7	▼▼
1二	トップ記事とコラムとを比較し、書き方の特徴として適切なものを選択する	記事文における表現の仕方をとらえる	★	48.9	▼▼
1三	新聞を読んで、興味をもった記事について感想を書く	記事文に書かれている内容をもとに、自分の考えを書く	★★	51.6	△
2一	提示する資料に表れている工夫として適切なものを選択する	資料の表現の仕方をとらえる	★★★	78.5	▼▼
2二	提示する資料に、説明したい内容を簡潔に書く	文章から必要な情報を集め、資料に表れている工夫を自分の表現に役立てて書く	★★★	81.8	▼▼
2三	資料の修正の方法を選択し、修正の具体的なやり方とその理由を書く	資料の提示の仕方を工夫し、その方法について具体的に説明する	★	45.6	▼▼
3一A	前後の関係から語句の意味をとらえ、適切なものを選択する	文脈の中における語句の意味を的確にとらえる	★★★	85.3	▼▼
3一B			★★★	89.2	▼
3二	本文中の表現がたとえている内容をとらえて書く	表現の仕方に注意して読み、内容について理解する	★	35.5	▼▼
3三	二つの表現に共通した面白さについて自分の考えを書く	文章の内容や表現の仕方をとらえ、自分の考えを明確に説明する	★★	62.0	▼▼

【課題】

〔情報を読む（新聞）〕

- 記事文における表現の仕方をとらえることに課題がある。
- 記事文に書かれている内容をもとに、自分の考えを書くことに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 読むことの指導においては、書き手が文章を書こうとした目的と、それに応じた表現の仕方に注意させる必要がある。様々な文種に触れさせたり、それぞれの文種に触れさせたり、それぞれの文種に応じた表現の仕方の違いについて考えさせたりする学習の充実を図る。
- 書かれている内容について自分の考えを書く際には、まず書かれている内容を正確に理解し、その上で、どの部分に興味や関心をもったのかなどを明確に示す学習の充実を図る。

〔資料を作成して発表する（消しゴム）〕

- 資料の提示の仕方を工夫し、その方法について具体的に説明することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 説明や発表などをする際には、自分の伝えたい内容がより効果的に伝わるよう話の構成や展開を工夫する必要がある。例えば、作成した資料を見直して聞き手の立場に立って組み替えしてみたり、発表のリハーサルを見合って相互評価したりする活動を取り入れる学習の充実を図る。

〔文学的な文章を読む（吾輩は猫である）〕

- 比喩的な表現で書かれた、内容について理解することに課題がある。
- 特徴的な表現に基づいた文章の面白さについて、自分の考えをもつことに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 比喩的な表現で書かれた内容については、たとえるものとたとえられるものとの関係を的確にとらえる学習の充実を図る。
- 読むことの指導においては、書かれている内容だけでなく表現の仕方についても考えさせる学習の充実を図る。
- これまで読み継がれてきた近代以降の代表的な作家の作品を読むことを通して、表現や背景に着目して豊かに読み味わわせる学習の充実を図る。

⑦ 中学校数学 A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と式	★★★★	75.2	▼▼
図形	★★	64.3	▼▼
数量関係	★	54.3	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	$1/4 + 2/5$ を計算する	分数の加法の計算をすることができる	★★★★	84.7	△
1(2)	-10より大きい負の整数を一つ書く	正の数と負の数にまで拡張した数の範囲で、数の大小関係を理解している	★★★	74.5	▼
1(3)	150を基準にして128を負の数で表す	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	★★★	85.5	▼▼
2(1)	$b \times 5 \times a$ を、文字を用いた式の表し方にしたがって書く	文字を用いた式の表し方にしたがって、式を表すことができる	★★★★	90.8	△
2(2)	210aで表される事象を選ぶ	与えられた文字式を具体的な事象と関連付け、その意味をよみとることができる	★★	74.5	▼▼
2(3)	$x=3$ のときの式 $12/x$ の値を求める	文字に数を代入して式の値を求めることができる	★★★★	90.3	△
2(4)	2けたの自然を表す式を選ぶ	数量の関係や法則を文字式で表現することができる	★★	65.9	▼▼
2(5)	等式 $2x+y=5$ を、 y について解く	等式を目的に応じて変形することができる	★★★	72.1	▼▼
3(1)	$2x=x+3$ の解について正しい記述を選ぶ	一元一次方程式の解の意味を理解している	★	55.2	▼▼
3(2)	$(x+1)/5=2$ を解く	分数を含む一元一次方程式を解くことができる	★	58.1	▼▼
3(3)	連立方程式 $3x \times 2y=9$ 、 $x+y=4$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	★★★	78.3	▼▼
3(4)	連立方程式をつくるために着目する数量を選び、式で表す	連立方程式をつかって問題を解決するために、着目する必要がある数量を見出し、立式できる	★★★	72.1	▼▼
4(1)	線対称な図形の対象軸を選ぶ	線対称な図形の対象軸について理解している	★★★	68.5	▼
4(2)	垂線の作図の手順を選ぶ	垂線の作図の手順を理解している	★★★★	85.9	△
5(1)	立体の辺が底面に垂直であるかどうかを調べる方法として、正しいものを選ぶ	直線が平面に垂直であるかどうかを調べる方法を理解している	★	57.1	▼▼
5(2)	三角形をそれと垂直な方向に一定の距離だけ平行に動かしてできる立体を選ぶ	三角形をその面と垂直な方向に平行に移動させると、三角柱が構成されることを理解している	★★★★	83.0	▼
5(3)	立方体の見取図をよみとり、2つの線分の長さの関係について、正しいものを選ぶ	空間図形における長さの関係を見取図からよみとることができる	★	53.6	▼▼
5(4)	円柱の体積を求める式と答えを書く	円柱の体積の求め方を理解し、体積を求めることができる	★	39.9	▼▼
6(1)	三角形の外角を表す式を選ぶ	三角形の外角とそれととなり合わない2つの内角の和の関係を理解している	★★	69.4	▼▼
6(2)	五角形の1つの頂点を動かし、角の大きさを 90° に変えたときの内角の和の変化として正しいものを選ぶ	多角形の内角の和の性質を理解している	★★★	72.8	▼

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
7(1)	事柄「AO=BO、CO=DOならばAC=BDである。」の仮定をすべて書く	命題の仮定と結論を区別し、与えられた命題の仮定を指摘できる	★★★	75.2	△
7(2)	証明で用いられている合同条件を選ぶ	証明をよみ、用いられている直角三角形の合同条件を理解している	★	55.4	▼▼
7(3)	平行四辺形になるための条件を、記号を用いて表す	言葉で示された図形の性質や条件を、記号を用いて表すことができる	★	61.9	▼▼
8	証明された事柄に新たな条件を付け加えた事柄について、正しい記述を選ぶ	証明の意義について理解している	★	48.7	▼
9(1)	比例の表を完成させる	比例の関係を表す表の特徴をとらえて、xの値に対応するyの値を求めることができる	★★★★	87.8	▼
9(2)	$y=-2x$ 上の点を選ぶ	比例のグラフ上にある点のx座標とy座標の値の組が、その式を満たしていることを理解している	★	40.4	▼▼
9(3)	比例のグラフから、xの変域に対応するyの変域を求める	比例のグラフから、xの変域に対応するyの変域を求めることができる	★	45.0	▼▼
10(1)	$y=3/x$ について、正しい記述を選ぶ	反比例について、比例定数の意味を理解している	★	48.8	▼▼
10(2)	反比例 $y=12/x$ のグラフを選ぶ	反比例の式とグラフの関係について理解している	★★	62.7	▼▼
11(1)	一次関数の式から変化の割合を求める	$y=ax+b$ について、変化の割合がaの値に等しいことを理解している	★★	51.6	△
11(2)	一次関数のグラフから式を求める	一次関数のグラフから、xとyの関係を $y=ax+b$ の式で表すことができる	★	55.2	▼▼
11(3)	16cmの長さのひもで作る長方形の縦の長さとの横の長さの関係を表す	具体的な事象における一次関数の関係を式で表すことができる	★	22.9	▼▼
12	水槽に水を入れ始めてからの時間と水の量の関係について、正しい記述を選ぶ	与えられた事象の中にある2つの数量の関係が一次関数であることを判断できる	★	48.9	▼
13	連立二元一次方程式の解を、グラフ上の点から選ぶ	連立二元一次方程式の解が、座標平面上の2直線の交点の座標として求められることを理解している	★★	58.7	▼▼
14(1)	総当たり戦の試合数を求める	樹形図や表などを利用して、場合の数を求めることができる	★★	66.4	▼▼
14(2)	1枚の硬貨を投げるときの確率について正しい記述を選ぶ	確率の意味について理解している	★★★	63.7	▼

【課題】

〔文字式の計算とその利用〕

- 数量の関係や法則を文字式で表現することに課題がある。
 - 関係を表す式を、等式の性質を用いて目的に応じて変形することに課題がある。
- 《学習指導の改善策》
- 数量の関係を文字式で表したり、文字式で表された数量の関係をよんだりする学習の充実を図る。
 - 文字式に数を代入したり、文字式と数式の表現を比較して、式の意味を確かめる学習の充実を図る。
 - 2つ以上の文字を含む等式の変形では、式変形の目的を明確にするとともに、等式の性質などを用いて同値変形する学習の充実を図る。
 - 係数が1でない文字について解く等式の変形では、「ある文字について解くこと」の意味を理解する学習の充実を図る。

〔方程式の解き方とその利用〕

- 一元一次方程式の解の意味の理解に課題がある。
- 分数を含む一元一次方程式を解くことに課題がある。
- 連立二元一次方程式をつくって問題を解決するために、着目する必要がある数量を見だし、

その数量に着目して立式することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 方程式は、変形（未知数）を含んだ相等関係についての条件を表した等式であり、その条件を満たす値が方程式の解であることを理解する学習の充実を図る。
- 方程式を解いて得られた値がその方程式の解であるかどうかを確かめる際に、方程式の解の意味を確認する学習の充実を図る。
- 分数や小数を含む一元一次方程式の解を求めるまでの過程について振り返る学習の徹底を図る。
- 求める解をもとの方程式の左辺と右辺にそれぞれ代入して、等式が成り立つかどうかを確かめることによって、解き方が誤っているかどうかを振り返る学習の徹底を図る。
- 問題解決の場面で方程式をつくるためには、問題の中の数量を整理し、その中から2通りに表せる数量を見いだせば良いことを理解する学習の充実を図る。

〔線対称な図形・垂線の作図の利用〕

- 線対称な図形の対象軸についての理解に課題がある。

《学習指導の改善策》

- 線対称の図形では、線対称の意味を理解し、対称軸を見つけたり、線対称な図形の性質をとらえたりする学習の充実を図る。

〔空間図形〕

- 空間における直線と平面の位置関係に基づいて、直線が平面に垂直であるかどうか調べる方法の理解に課題がある。
- 空間図形における長さの関係を見取り図からよみとることに課題がある。
- 円柱の体積の求め方を理解し、体積を求めることに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 空間図形の学習では、空間における直線と平面の位置関係を、見取り図を見て考えるだけでなく、模型作りなどを通して実感をもって理解する学習の充実を図る。
- 空間図形を平面上の見取り図に表したとき、もとの空間図形の辺や面のつながりなどはとらえやすいが、長さや角度は必ずしもそうでないことを理解する学習の充実を図る。
- 空間図形の性質を考察するとき、見取り図、展開図、投影図など様々な表現を比較することを通して、平面図の図表示の特徴を理解する学習の充実を図る。
- 柱体の体積の学習では、小学校での学習を見通し、すべての柱体の体積は、（底面積）×（高さ）で求められることを理解する学習の充実を図る。

〔命題の仮定・三角形の合同・図形の性質を記号で表すこと〕

- 証明をよみ、そこに用いられている直角三角形の合同条件の理解に課題がある。
- 四角形が平行四辺形になるための条件のうち、「2組の向かい合う角がそれぞれ等しい」ことを、記号を用いて表すことに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 三角形の合同条件と対比詩ながら、直角三角形の合同条件について理解する学習の充実を図る。
- 2つの三角形が合同であることを示す際には、辺や角の位置関係を確認した上で、用いる合同条件を適切に選ぶ学習の充実を図る。
- 言葉で表現された辺や角などの関係を、図と対応させて読みとる学習の充実を図る。

〔証明の意義〕

- 証明の意義の理解に課題がある。

《学習指導の改善策》

- 仮定を満たすように新たな条件を付け加えた図形でも、もとの図形で成り立っていた性質はそのまま成り立つので、それを改めて証明する必要はないことを理解する学習の充実を図る。

〔比例の表・グラフ上の点・変域〕

- 比例のグラフ上にある点の X 座標と Y 座標の値の組が、その比例の式を満たしていることへの理解に課題がある。

- 比例のグラフから、X の変形に対応する Y の変域を求めることに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 座標平面上の点がある比例のグラフ上にあるかどうかを確認するには、点の X 座標と Y 座標の値の組を比例の式に代入して、確かめれば良いことを理解する学習の充実を図る。

- 不等号を用いて表現された変域を理解することが大切である。 $-1 \leq X \leq 2$ を「以上」「以下」という言葉を用いて説明し、数直線上に表現する活動を取り入れる学習の充実を図る。

〔反比例の比例定数の意味・グラフ〕

- 反比例について、比例定数の意味の理解に課題がある。

- 反比例の式とグラフの関係についての理解に課題がある。

《学習指導の改善策》

- y が x に反比例するという関係を式 $y = a/x$ だけでなく、 $xy = a$ という式など複数の視点でとらえる学習の充実を図る。

- 反比例の学習では、式からグラフを求めたり、グラフから式を求めたりして、グラフの特徴と式とを関連づけて考察する学習の充実を図る。

〔一次関数の変化の割合・式・事象と式〕

- $y = ax + b$ について、変化の割合が a の値に等しいことへの理解に課題がある。

- 一次関数のグラフから、 x と y の関係を式で表すことに課題がある。

- 具体的な事象における一次関数の関係を式で表すことに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 一次関数の変化の割合について、実際に $(x$ の増加量) 分の $(y$ の増加量) の値を求めることを通して、変化の割合が一定であることを理解する学習の充実を図る。

- 一次関数の式 $y = ax + b$ の a の値がグラフの直線の傾きに表れ、 b の値が切符に表れることへの理由について理解を深める学習の充実を図る。

- 具体的な事象における 2 つの数量の関係を式に表すときに、表などを用いて 2 つの数量を具体的にとらえ、それらの変化や対応を調べる方法を身につける学習の充実を図る。

〔一次関数の利用〕

- 与えられた事象の中にある 2 つの数量の関係が一次関数であることの判断に課題がある。

《学習指導の改善策》

- y が x の一次関数であることを判断するためには、変化の割合が一定かどうかを調べれば良いことを理解する学習の充実を図る。

〔二元一次方程式のグラフ〕

- 連立二元一次方程式の解が、座標平面上の 2 直線の交点の座標として求められることへの理解に課題がある。

《学習指導の改善策》

- 連立二元一次方程式の解は座標平面上の2つのグラフの交点であることを理解する学習の充実を図る。

〔場合の数と確率の意味〕

- 場合の数を求めることに課題がある。
- 確率の意味の理解に課題がある。

《学習指導の改善策》

- 起こり得る場合の数を、落ちや重なりがないように正しく数えあげるために、ある視点を決めて、十順序よく整理して考える学習の充実を図る。
- 確率の意味について、実験を通して体験的に理解する学習の充実を図る。

⑧ 中学校数学B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	平均正当率(%)		
	稚内市	全 国	全国との比較
数と式	★	43.2	▼▼
図形	★	40.2	▼▼
数量関係	★	45.5	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全 国	全国との比較
1(1)	身体活動量を求める式を用いて、自転車に30分間乗ったときの身体活動量を求める	必要な情報を適切に選択し、処理することができる	★★	72.7	▼▼
1(2)	数量の関係を連立二次元一次方程式で表し、これを解く	必要な情報を適切に選択し、数量の関係を数学的に表現して処理することができる	★	38.6	▼▼
1(3)	卓球をした場合と同じ身体活動量で、運動の実施時間を半分にできる別の運動を選び、その理由を説明する	問題解決のための構想を立て実践し、その結果を数学的な表現を用いて説明することができる	★	28.7	▼▼
2(1)	予想が成り立たない連続する3つの奇数の例をあげ、その和を求める	予想された事柄を振り返って考えることができる	★	52.4	▼▼
2(2)	連続する3つの奇数の和が3の倍数になることを説明する	筋道立てて考え、事柄が一般的に成り立つ理由を説明することができる	★	24.3	▼▼
2(3)	連続する4つの奇数の和について成り立つ事柄を表現する	発展的に考え、見いだした事柄を説明することができる	★	57.5	▼▼
3(1)	グラフから、2店のTシャツのプリント料金が同じになる座標を選ぶ	表やグラフから必要な情報をよみとり、事象を数学的に解釈することができる	★	52.6	▼▼
3(2)	Tシャツ35枚のプリント料金が最も安い店をグラフから判断する方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	★	29.1	▼▼
4(1)	証明をよみ、2つの三角形の対応する2辺の間の角が等しいことを表している部分を書く	与えられた証明をよみ、そのしくみを考えることができる	★	47.1	▼▼
4(2)	2つの線分の長さが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する	発展的に考えて証明することができる	★	46.3	▼▼
5(1)	パイプの構造を図形としてとらえ、パイプの端点をつないでできる図形の名前を書く	事象を図形に着目して観察し、その特徴を的確にとらえることができる	★	57.8	▼▼
5(2)	平行四辺形になることを証明するための根拠となる事柄を書く	事象を数学的に解釈し、成り立つ事柄の特徴を数学的な表現を用いて説明することができる	★	9.4	▼▼
6(1)	L字型の厚紙を引き出すとき、その長さや面積の関係を表すグラフの特徴を説明する	グラフに表れた変化する数量の特徴を数学的に表現することができる	★	38.4	▼▼
6(2)	封筒から引き出した部分の長さや面積の関係を表したグラフから、厚紙の形として、正しいものを選ぶ	数学的な結果を事象に即して解釈することができる	★	51.2	▼

【課題】

〔乗法の適切な選択と判断（エクササイズ）〕

- 与えられた情報から必要な情報を適切に選択し、数量の関係を数学的に表現して処理することに課題がある。
- 問題解決のための構想を立て実践し、その結果を数学的に表現することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 与えられた情報から必要な情報を適切に選択する学習の充実を図る。

○ 問題解決のために結果を予想したり、構想を立てたりする学習の充実を図る。

〔反例をあげて説明し、発展的に考えること（連続する奇数の和）〕

- 予想される事柄を振り返って考えることに課題がある。
- 筋道を立てて考え、事柄が一般的に成り立つ理由を説明することに課題がある。
- 発展的に考え、見出した事柄を説明することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- ある事柄が成り立たないことを示すには、反例をあげれば良いことを理解する学習の充実を図る。
- 事柄が一般的に成り立つことを説明するために、結論とその根拠を、文字式や言葉を用いて的確に記述する学習の充実を図る。
- 数に関する性質を考察する場面において、具体的な数を用いて成り立つ性質を予想する学習の充実を図る。

〔事象の数学的な解釈と問題解決の方法（Tシャツのプリント料金）〕

- 表やグラフから必要な情報をよみとり、事象を数学的に解釈することに課題がある。
- 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- グラフの意味を事象に対応させて解釈する学習の充実を図る。
- 日常的な事象の考察にグラフを活用し、その良さを実感する学習の充実を図る。

〔証明を振り返り、発展的に考えること（二等辺三角形）〕

- 与えられた証明をよみ、そのしくみを考えることに課題がある。
- 証明を振り返り、発展的に考えて証明することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 結論を導くために用いられている条件や根拠に着目しながら証明をよみ、その仕組みをとらえる学習の充実を図る。
- 証明の学習においては、命題が成り立つことを示すに止まらず、問題の条件を変えて、発展的に考える学習の充実を図る。

〔ものの機能を図形的に解釈すること（机と道具箱）〕

- 事象に着目して観察し、その特徴を的確に捉えることに課題がある。
- 事象を数学的に解釈し、数学的な表現を用いて説明することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 日常的な事象を図形に着目して観察し、その特徴を的確にとらえる学習の充実を図る。
- 日常的な事象を図形に着目して観察し、その事象の特徴を図形の性質や条件からとらえる学習の充実を図る。

〔事象の数学的な表現とその解釈（厚紙と封筒）〕

- グラフに表れた変化する数量の特徴をとらえ、その特徴を数学的に表現することに課題がある。
- 数学的に表現された結果を事象に即して解釈することに課題がある。

《学習指導の改善策》

- 数学の用語を正しく理解し、適切に使う学習の充実を図る。
- 事象における数量の変化の様子をとらえ、グラフを事象に即して解釈する学習の充実を図る。

(2) 学習状況調査(質問調査票)

① 小学校調査

○「高い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全 国
(1)	朝食を毎日食べていますか	94.2	96.4
(2)	学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確かめていますか	88.8	87.1
(4)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	90.7	90.3
(5)	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか	94.5	94.1
(8)	将来の夢や目標を持っていますか	84.7	86.8
(21)	家の人と普段(月～金曜日)、夕食を一緒に食べていますか	90.1	89.6
(26)	家で学校の宿題をしていますか	96.5	96.0
(31)	学校で友達に会うのは楽しいと思いますか	98.1	96.5
(32)	学校で好きな授業がありますか	93.6	94.0
(35)	保育所や幼稚園に通っていましたか	96.8	96.4
(36)	学校のきまりを守っていますか	93.0	89.2
(37)	友達との約束を守っていますか	97.4	96.7
(38)	人が困っているときは、進んで助けていますか	81.4	79.6
(39)	近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか	86.8	89.9
(40)	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか	90.0	92.0
(41)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	95.5	95.0
(42)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	94.9	93.4
(43)	あなたの学級では、学級の友達同士で話し合っって学級のきまりなどを決めていると思いますか	93.2	81.1
(47)	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか	84.0	81.5
(48)	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか	85.5	76.2
(53)	国語の勉強は大切だと思いますか	92.0	91.6
(56)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	91.7	87.3
(64)	算数の勉強は大切だと思いますか	94.2	92.1
(69)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	92.3	89.0

●「低い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全 国
(25)	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	57.1	58.3
(27)	家で学校の授業の予習をしていますか	37.2	40.4
(28)	家で学校の授業の復習をしていますか	51.3	49.6
(29)	家で苦手な教科の勉強をしていますか	50.6	49.9
(30)	家でテストで間違えた問題について、間違えたところを勉強していますか	50.4	51.8
(57)	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	54.8	60.1
(58)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫していますか	57.7	58.6
(61)	国語B-2の問題にあるような、長い文章を読むのは難しかったですか	48.4	38.7
(68)	算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	59.2	64.6

□その他

質問(9):普段(月～金曜日)、何時ごろ起きますか

区分	午前6時より前	午前6時以降 午前6時30分より前	午前6時30分以降 午前7時より前	午前7時以降 午前7時30分より前	午前7時30分以降 午前8時より前	午前8時以降
稚内市	9.9	25.6	46.8	15.1	2.2	0.3
全 国	8.1	28.7	40.3	19.9	2.6	0.4

質問(10):普段(月～金曜日)、何時ごろ寝ますか

区分	午後9時より前	午後9時以降 午後10より前	午後10以降 午後11時より前	午後11時以降 午前0時より前	午前0時以降
稚内市	7.1	38.8	38.8	11.2	4.2
全 国	5.9	37.9	39.9	13.2	2.9

質問(12):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全く見たり 聞いたりしない
稚内市	23.7	20.2	28.8	19.9	7.4	0
全国	22.8	20.5	24.3	20.9	10.1	1.4

質問(13):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全くしない
稚内市	9.0	9.9	18.6	22.8	30.4	9.3
全国	5.4	5.9	11.7	24.9	34.6	17.5

質問(16):学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか

区分	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
稚内市	2.9	4.8	37.5	36.9	14.1	3.5
全国	11.4	14.3	32.5	26.5	11.3	3.9

質問(18):学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか

区分	①学習塾に通っていない	②学校より進んだ内容や、難しい内容を勉強している	③学校の勉強でよく分からなかった内容を勉強している	②、③の両方の内容を勉強している	②、③の内容のどちらともいえない
稚内市	70.2	9.9	8.0	2.6	9.3
全国	52.6	23.2	7.5	8.2	8.3

② 中学校調査

○「高い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(1)	朝食を毎日食べていますか	90.1	93.3
(2)	学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確かめていますか	84.7	84.5
(4)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	86.0	91.2
(5)	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか	85.9	92.7
(21)	家の人と普段(月～金曜日)、夕食を一緒に食べていますか	81.4	82.7
(31)	学校で友達に会うのは楽しいと思いますか	90.9	95.0
(35)	保育所や幼稚園に通っていましたか	96.2	97.1
(36)	学校の規則を守っていますか	83.3	90.1
(37)	友達との約束を守っていますか	93.5	96.6
(40)	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか	85.2	92.7
(41)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	87.1	91.1
(42)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	83.3	92.1
(43)	あなたの学級では、学級の友達同士で話し合って学級のきまりなどを決めていると思いますか	80.6	71.4
(49)	授業では、ノートを丁寧に書いていますか	82.1	86.1
(66)	数学ができるようになりたいと思いますか	87.1	92.2

●「低い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全 国
(6)	難しいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか	49.8	64.1
(7)	自分には、よいところがあると思いますか	49.4	63.1
(15)	携帯電話で通話やメールをしていますか(もっていない・全く、または、ほとんどしていません)	39.1	47.1
(23)	家の手伝いをしていますか	58.6	64.8
(24)	携帯電話の使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	39.2	40.2
(25)	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	38.4	41.8
(27)	家で学校の授業の予習をしていますか	16.4	30.9
(28)	家で学校の授業の復習をしていますか	44.1	43.5
(29)	家で苦手な教科の勉強をしていますか	39.5	43.8
(30)	家でテストで間違えた問題について、間違えたところを勉強をしていますか	36.5	39.7
(33)	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか	54.7	64.2
(35)	今住んでいる地域の行事に参加していますか	56.7	34.3
(44)	「総合的な学習の時間」の勉強は好きですか	56.3	64.5
(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか	57.1	65.8
(46)	普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか	16.7	25.3
(48)	普段の授業では、生徒間で話し合う活動をよく行っていると思いますか	51.7	55.3
(52)	国語の勉強は好きですか	54.0	57.2
(54)	国語の授業の内容はよく分かりますか	59.7	69.9
(57)	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	36.5	45.8
(58)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫していますか	38.0	42.3
(59)	国語の授業で自分の考えを書くと、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか	49.4	57.7
(60)	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか	52.1	63.7
(63)	数学の勉強は好きですか	43.0	53.3
(65)	数学の授業の内容はよく分かりますか	49.5	65.7
(67)	数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	53.6	67.1
(68)	数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	25.8	37.2
(69)	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	57.4	68.0
(70)	数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	56.7	64.9
(71)	数学の授業で公式やきまりをならうとき、その根拠を理解するようにしていますか	55.5	68.1

□その他

質問(9):普段(月～金曜日)、何時ごろ起きますか

区分	午前6時より前	午前6時以降 午前6時30分より前	午前6時30分以降 午前7時より前	午前7時以降 午前7時30分より前	午前7時30分以降 午前8時より前	午前8時以降
稚内市	6.1	16.0	35.0	33.8	9.1	0.0
全 国	8.9	25.4	32.8	24.4	7.5	0.9

質問(10):普段(月～金曜日)、何時ごろ寝ますか

区分	午後9時より前	午後9時以降 午後10時より前	午後10時以降 午後11時より前	午後11時以降 午前0時より前	午前0時以降 午前1時より前	午前1時以降
稚内市	1.1	6.1	19.8	33.5	26.6	12.9
全 国	0.7	5.2	26.5	39.8	19.5	8.2

質問(12):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全く見たり 聞いたりしない
稚内市	24.0	26.2	20.5	20.2	8.0	1.1
全 国	17.7	18.8	27.1	23.7	11.2	1.4

質問(13):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全く見たり 聞いたりしない
稚内市	15.2	8.7	16.7	17.5	23.6	17.9
全 国	5.5	5.3	10.8	19.6	30.9	27.8

質問(16):学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか

区分	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
稚内市	3.8	13.3	31.9	22.4	15.2	12.9
全 国	10.2	25.5	30.5	16.7	9.8	7.1

質問(18):学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか

区分	①学習塾に通って いない	②学校より進んだ内 容や、難しい内容を勉 強している	③学校の勉強でよく 分からなかった内容を 勉強している	②、③の両方の内容 を勉強している	②、③の内容のどちら ともいえない
稚内市	54.8	13.3	6.1	11.4	14.4
全 国	36.9	18.6	9.7	26.6	8.0

※「□その他」の質問は、回答に「その他」、「無回答」がある場合、割合の合計が100%とならないことがあります。

(3) 学校調査（質問紙調査）

① 小学校調査(抜粋)

質問番号	質問事項	稚内市	全 国
(11)	児童は、熱意をもって勉強していると思いますか	75.0	92.2
(12)	児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか(そのとおりだと思う)	75.0	90.5
(13)	児童は、礼儀正しいと思いますか	100.0	87.5
(22)	「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けていますか	100.0	98.0
(24)	放課後を利用した補足的な学習サポートを実施していますか	91.7	62.1
(25)	土曜日を利用した補足的な学習サポートを実施していますか	0.0	3.0
(26)	長期休業を利用した補足的な学習サポートを実施していますか	16.6	58.6
(71)	PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか	100.0	96.9
(73)	国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	100.0	99.2
(74)	国語の指導として、保護者に対して児童の家庭学習を促すよう働きかけを行っていますか	100.0	94.2
(77)	算数の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	100.0	99.2
(78)	算数の指導として、保護者に対して児童の家庭学習を促すよう働きかけを行っていますか	100.0	93.7

□その他

質問(14):第6学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合(()内は学校数を示す。)

区分	在籍していない	5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 50%未満
稚内市	58.3	0.0	0.0	25.0	8.3	8.3
全 国	16.1	16.9	21.1	24.7	11.8	6.9

② 中学校調査(抜粋)

質問番号	質問事項	稚内市	全 国
(11)	生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか	77.8	84.4
(12)	生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか(そのとおりだと思う)	100.0	90.2
(13)	児童は、礼儀正しいと思いますか	100.0	87.0
(22)	「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けていますか	77.8	91.9
(24)	放課後を利用した補足的な学習サポートを実施していますか	99.9	85.6
(25)	土曜日を利用した補足的な学習サポートを実施していますか	44.4	7.3
(26)	長期休業を利用した補足的な学習サポートを実施していますか	88.8	80.3
(70)	PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか	100.0	93.5
(72)	国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	88.9	88.8
(73)	国語の指導として、保護者に対して生徒の家庭学習を促すよう働きかけを行っていますか	77.8	70.6
(76)	数学の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	100.0	91.9
(77)	数学の指導として、保護者に対して生徒の家庭学習を促すよう働きかけを行っていますか	100.0	71.4

□その他

質問(14):第3学年の生徒のうち、就学援助を受けている児童の割合(()内は学校数を示す。)

区分	在籍していない	5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	50%以上
稚内市	44.4	0.0	0.0	22.2	22.2	0.0
全 国	6.6	14.3	23.1	30.8	13.5	7.9



平成 22 年度全国学力・学習状況調査結果
～概要と課題、そして改善に向けて～
平成 22 年 12 月作成

稚内市教育委員会学校教育課学校教育グループ
〒097-8686 稚内市中央 3 丁目 13 番 15 号
電話 0162(23)6519 FAX 0162(22)7913